

# 令和2年度 第23回幼小中一貫教育研究会 2次案内

## 【研究開発課題】

高度に競争的でグローバル化された多様性社会に適応するために求められる、3つの次元（躍動する感性・レジリエンス・横断的な知識）の基礎となる資質・能力を育成する幼小中一貫教育カリキュラムの研究開発

## ＜主な提案内容＞

新領域「光輝（かがやき）」・「光輝（かがやき）視点の保育」と教科を横断する、3つの次元の基礎となる資質・能力ベースのカリキュラムについて公開します。また、問題解決的な探究学習における、メタ認知や学習評価についても話題とします。

12年間で育成する「多様性社会の中で『生きてはたらく力』」

3つの次元

躍動する感性

レジリエンス

横断的な知識

資質・能力

- ・人間味溢れる豊かな感覚
- ・自ら学ぼうとする姿勢

- ・粘り強く取り組む力
- ・コラボレーションする力
- ・複眼的に思考する力

- ・知識と知識を関連付けながら深く追究する力
- ・論理的に問題を解決する力



【第1分科会】9:30～10:30

- ①幼小接続期 ②転換期  
③小中接続期 ④義務教育完成期

※ご希望の区分にご参加下さい。

【第2分科会】10:40～11:40

- ①幼小接続期 ②転換期  
③小中接続期 ④義務教育完成期

※ご希望の区分にご参加下さい。

|      |      |        |      |                                |                                |       |                                |
|------|------|--------|------|--------------------------------|--------------------------------|-------|--------------------------------|
| 8:30 | 9:00 | 9:00   | 9:05 | 9:30～10:30                     | 10:40～11:40                    | 11:40 | 11:50～12:20                    |
| 接続開始 | 開始   | 学校園長挨拶 | 基調提案 | 第1分科会<br>4区分の中から希望区分を選択してください。 | 第2分科会<br>4区分の中から希望区分を選択してください。 | 謝辞    | ブレイクアут<br>ルーム<br>希望者のみで協議会を実施 |



令和2年12月5日（土）



広島大学

文部科学省研究開発学校指定校

広島大学附属三原幼稚園・小学校・中学校

後援 広島県教育委員会・三原市教育委員会

## ● 「光輝（かがやき）」実践の紹介 ●

### 幼小接続期

- ・虫捕りや色水づくり等の遊びを通して、面白さや不思議さを感じたり、自分なりに試したりしながら、夢中になって遊んでいます。(幼稚園)
- ・校庭探検や秋見つけを通して、子どもたちから湧き出てきた思いをもとにして、スタートカリキュラムに繋がる「あきのものであそぼう」に取り組んでいます。活動の中で、「もっと楽しくするには…」と試行錯誤しながら遊びを工夫したり、困ったことを解決するために友達と関わったりする姿が見られました。(1年)
- ・グループに分かれて、学校の裏校庭の端に、新しい遊び場を作っています。完成したら6年生を招待します。(2年)

講師 広島大学大学院人間社会科学研究科教授  
井上 弥先生

### 転換期

- ・やっさ踊り振興協議会や神明市協賛会の方からお話を伺い、地域の方々の思いを知りました。みんなの思いや願いを叶えるために、わたしたちにできることを考えて実行しようと進めています。(3年)
- ・コロナ禍における学校生活での問題解決に挑みました。課題別チームに分かれて、探究を進めました。最終的に、社会と学校内にコロナ対策を発信しました。各教科でも光輝における探究活動につながる技能や見方や考え方も同時に学びました。(4年)

講師 広島大学大学院人間社会科学研究科教授  
鈴木 由美子先生

### 小中接続期

- ・海事教育を柱に、社会科、道徳、外国語と連携して多文化共生や使命感を学び、船員に向けたメッセージ動画を作成しています。(5年)
- ・運動会に代わる全校が楽しめる新しい形式のスポーツ大会を6年生自身で企画、実行しました。コロナ対策を講じながらの準備はたくさんの課題がありましたが、それらを乗り越えることでレジリエンスが高まりました。(6年)
- ・20年後の三原市がよりよいものとなるために、各教科の見方や考え方を活用しながら、グループごとに課題を見つけ、課題解決に向けて取り組んでいます。生徒の考えた三原市の諸課題についての提言を目指しています。(7年)

講師 広島大学大学院人間社会科学研究科教授  
山内 規嗣先生

### 義務教育完成期

- ・8年～9年の2年間かけて、探究したいテーマを決めて、各教科の知識を活用しながら、2月に実施される中間報告に向けて探究学習を進めています。(8年)
- ・自分の興味や関心から各自でテーマを設定し、生徒同士の交流や、教員からの助言を受け、個人で探究学習を行っています。アンケート調査や実験など、様々な方法で12月に実施される発表会に向けて探究を進めています。(9年)

講師 広島大学大学院人間社会科学研究科教授  
児玉 真樹子先生

## ● 申し込みについて ●

◇申込期間 令和2年 11月30日(月)までに、学校園HPにある申し込みフォーム、または右のQRコードからお申し込み下さい。

◇会費 無料

◇その他

- ・ミーティングソフト「ZOOM」で開催いたします。録音・録画をご遠慮ください。
- ・ブレイクアウトルーム(協議会)は、第2分科会で参加した区分になります。申込時に注意してください。1週間前から、HP上で各区分の提案資料・授業動画を公開します。
- ・メールにてミーティングIDやパスワード、接続URLを後日お送りいたします。
- ・研究会前日の12月4日(金)18時～19時まで、接続確認を行いますので、ZOOMソフトの接続に不安のある方は、ご利用下さい。
- ・今後、新型コロナウイルス感染拡大の状況等により、変更する場合があります。変更が生じた場合には、本学校園HPにてお知らせいたします。



これまでの研究開発の歩みを載せた冊子も発売中です。ぜひご覧下さい。

「幼小中一貫教育で育む資質・能力  
一自ら伸びる子どもを育てる」  
(ぎょうせい) 2000円+税



広島大学附属三原幼稚園・小学校・中学校

〒723-0004 広島県三原市館町2丁目6番1号

TEL 0848-62-4642 (幼) TEL 0848-62-4238 (小)

TEL 0848-62-4777 (中) FAX 0848-60-0121 (共)

詳細はHPにて URL [https://www.hiroshima-u.ac.jp/fu\\_mihara](https://www.hiroshima-u.ac.jp/fu_mihara)

広島大学附属三原 検索